

2012年1月、第一生命と国立がん研究センターはがんの情報提供に関する包括的な連携協定を締結し、地域のみならず正確かつ最新のがん情報を提供しています。

監修：国立研究開発法人 国立がん研究センター

東京都の がん情報

生涯でがんにかかる確率は日本人の **2人に1人**
 男性 **65.5%** 女性 **50.2%** (2017年データ)

国立がん研究センター がん対策情報センター

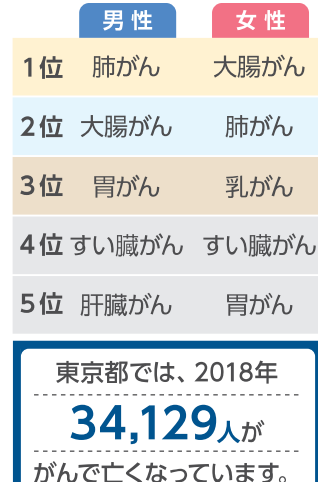
がんで亡くなる人口あたりの数

全国



多くの方が亡くなるがんの種類

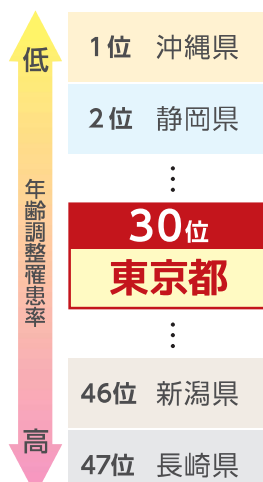
東京都



厚生労働省「平成30年 人口動態統計」/
 国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」より

がんにかかる人口あたりの数

全国



多くの方がかかるがんの種類

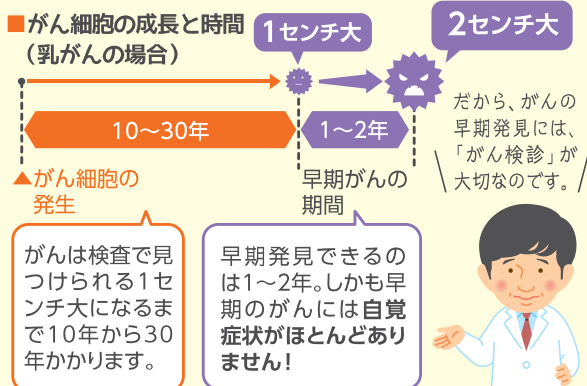
東京都



※子宮頸がんと子宮体がんの合計値
 厚生労働省「平成29年 全国がん登録罹患数・率」



定期的な検診で 早期発見！



がん対策推進企業アクション／がん検診のススメ 第3版

■国の指針にもとづくがん検診対象と東京都のがん検診受診率・全国ランキング

厚生労働省「2019年 国民生活基礎調査」より

	対象者	受診間隔	効果のある検診方法	受診率	順位
胃がん	50歳※1以上	2年に※1 1回	問診に加え、胃部エックス線または胃内視鏡検査のいずれか	39.1%	25位
大腸がん	40歳以上	年1回	問診および便潜血検査	45.9%	26位
肺がん	40歳以上	年1回	質問(問診)、胸部エックス線検査および喀痰細胞診(一部※2)	45.6%	8位
乳がん	40歳以上	2年に1回	問診および乳房エックス線検査(マンモグラフィ)	45.7%	29位
子宮頸がん	20歳以上	2年に1回	問診、視診、子宮頸部の細胞診、および内診	37.4%	10位
				38.1%	12位

※1 当分の間、胃部エックス線検査に関しては40歳以上、年1回の実施も可。くわしくは、お住まいの市町村などのがん検診担当窓口にお問い合わせください。 ※2 原則として50歳以上で喫煙指数(1日の本数×年数)600以上の方(過去における喫煙者を含む)

※3 過去1年間 ※4 過去2年間

第一生命は、東京都と「ワイドコラボ協定」を締結し、がん予防や検診の受診率向上に取り組んでいます。

大切な命を守るためにがん検診を定期的に受けましょう。

「とうきょう健康ステーション」では健康づくりやがん検診などに関する情報を発信しています。

受けよう！ がん検診

検索

東京都がん検診啓発キャラクター「モシカモくん」
 使用承認番号 2福保保健第467号



がん情報はこちら

国立がん研究センター
がん情報サービス
ganjoho.jp

**国立がん研究センター
がん情報サービス**

がんに関する
信頼できる情報を
発信しています。

地域のがん情報

地域のがんに
関する情報を
一覧で掲載
しています。

**がん情報ギフト
プロジェクト**

がん対策情報センター
が発行するがんの
資料を公共図書館に
寄贈しています。

ナビダイヤル※
 0570-02-3410
03-6706-7797

平日10時～13時(土日祝日・年末年始除く)、
通料は発信者負担
※一部のIP電話からはご利用できません。

国立がん研究センター
がん情報サービスサポートセンター

東京都内のがん診療連携拠点病院等・がん相談支援センター窓口

全国どこでも質の高いがん医療が受けられるよう国から指定された拠点病院。その院内にあるがん相談支援センターでは、地域の医療機関などの情報提供や療養上の相談などに対応しています。2020年度の情報にもとづく。

病 院 名	所在地	がん相談支援センター電話番号	対応曜日・時間
★○ 東京都立駒込病院	文京区	03-6311-6891	月～金曜：9時～17時、土曜：9時～12時
★○ 公益財団法人がん研究会 有明病院	江東区	03-3570-0419	月～金曜：10時～12時30分・13時30分～16時30分
◆● 聖路加国際病院	中央区	03-5550-7098	月～金曜：9時～16時30分
◎ 国立研究開発法人 国立がん研究センター中央病院	中央区	03-3547-5293	月～金曜：8時30分～17時15分
◆● 国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	港区	03-3588-1171	月～金曜：9時～16時
◆● 東京慈恵会医科大学附属病院	港区	03-5400-1232	月～土曜：9時～16時
◆◎ 慶應義塾大学病院	新宿区	03-5363-3285	月～金曜：9時～17時
◆● 東京医科大学病院	新宿区	03-3342-6111(代)	月～金曜：10時～15時
◆● 国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院	新宿区	03-5273-6823	月～金曜：8時30分～16時30分
◆◎ 国立大学法人 東京大学医学部附属病院	文京区	03-5800-9061	月～金曜：9時～12時・13時～16時
◆● 日本医科大学付属病院	文京区	03-5814-6749	月～金曜：9時～17時、土曜：9時～16時、第2・4日曜：8時30分～17時
◆● 順天堂大学医学部附属 順天堂医院	文京区	03-5802-8196	月～金曜：9時～16時、第2を除く土曜：9時～12時
◆○ 国立大学法人 東京医科歯科大学医学部附属病院	文京区	03-5803-4008	月～金曜：9時～16時30分
◆● 東京都立墨東病院	墨田区	03-4461-6272	月～金曜：9時～17時
◆● NTT東日本関東病院	品川区	03-3448-6280	月～金曜：9時～17時
◆● 昭和大学病院	品川区	03-3784-8775	月～金曜：8時30分～17時
◆● 独立行政法人国立病院機構東京医療センター	目黒区	03-3411-0111(内線5184)	月～金曜：9時～17時
◆● 東邦大学医療センター大森病院	大田区	03-3762-4151(代)	月～金曜：10時～16時
◆● 日本赤十字社医療センター	渋谷区	03-3400-1311(内線2237)	月～金曜：9時～16時30分
□● 東京女子医科大学東医療センター	荒川区	03-3810-1112(代)	月～金曜：9時～16時、土曜：9時～12時
◆● 日本大学医学部附属板橋病院	板橋区	03-3972-0011	月～金曜：8時30分～12時・13時～16時
◆● 帝京大学医学部附属病院	板橋区	03-3964-3956	月～金曜：9時～16時
◆● 東京医科大学八王子医療センター	八王子市	042-665-5611(内線4158)	月～金曜：9時～16時
◆● 独立行政法人国立病院機構 災害医療センター	立川市	042-526-5613	月～金曜：9時～17時
◆● 武蔵野赤十字病院	武蔵野市	0422-32-3111(内線7558)	月～金曜：9時～17時
◆● 杏林大学医学部付属病院	三鷹市	0422-47-5511(内線2030)	月～金曜：9時～16時
◆● 青梅市立総合病院	青梅市	0428-22-3191(代)	月～金曜：9時～17時
◆● 東京都立多摩総合医療センター	府中市	042-323-5263	月～金曜：9時～16時
◆● 公立昭和病院	小平市	042-466-1802	月～金曜：9時～16時
◆● 東海大学医学部付属八王子病院	八王子市	042-639-1111(内線3084)	月～金曜：9時～16時、第2・4・5土曜：9時～14時

関東甲信越地域の小児がん拠点病院

地域における小児がん医療および支援を提供する中心施設として厚生労働大臣が指定した病院で、各ブロックごとに指定されています。2019年4月1日時点の情報にもとづく。このほかに、小児がん連携病院が全国に140か所あります。

病 院 名	所 在 地	相談支援センター名称	相談支援センター電話番号	対応曜日・時間
● 埼玉県立小児医療センター	埼玉県さいたま市中央区	小児がん相談支援センター	048-601-2200(内線1492)	月～金曜：8時30分～17時15分
○ 国立成育医療研究センター	東京都世田谷区	小児がん相談支援センター	03-3416-0181(内線2148)	月～金曜：8時30分～17時
● 東京都立小児総合医療センター	東京都府中市	子どもがん相談支援センター	042-312-8117	月～金曜：10時～16時
● 神奈川県立こども医療センター	神奈川県横浜市南区	小児がん相談支援室	045-711-2351(内線3136)	月～金曜：8時30分～17時15分

上記の窓口に加え、「東京都がん診療連携拠点病院」や「東京都がん診療連携協力病院」の一部でもがん相談に対応しています。

- ★ 都道府県がん診療連携拠点病院…都道府県内でがん医療の中心的役割を担う病院
- 地域がん診療連携拠点病院…都道府県内の各地域内でがん医療の中心的役割を担う病院
- ◆ 地域がん診療病院…拠点病院の無い地域(2次医療圏)で基本的がん診療を行う病院
- ◎ がんゲノム医療中核拠点病院…がんゲノム医療とともに、研究開発・人材育成などを行う病院
- がんゲノム医療拠点病院…がんゲノム医療とともに、中核拠点と協力して研究開発などを行う病院
- がんゲノム医療連携病院…がんゲノム医療中核拠点病院・拠点病院と連携してがんゲノム医療を行う病院

がんゲノム医療とは

がんゲノム医療とは、主にがんの組織を用いて多数の遺伝子を同時に調べ、がんの部分の遺伝子の変化を明らかにすることにより、一人ひとりの体質や腫瘍の特性に合わせて行う医療です。標準治療(手術、薬物療法、放射線治療など最良の治療法)がない、または終了しているなどの条件を満たす場合に保険診療として行われます。